

みんなで学ぼう “バルブ塾”

開催のご案内

2021 年 9 月 6 日（月）
原価計算の基礎について

（一社）日本バルブ工業会

2021 年 8 月

会 員 各 位

一般社団法人日本バルブ工業会

(公 印 省 略)

みんなで学ぼう“バルブ塾” 開催のご案内

[2021 年 9 月 6 日 (月)]

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本研修会はこれまで会員企業に実施した人材育成に関するアンケートで、特に関心の高かった分野についてそれぞれ専門家を講師にお招きして講義を実施しており、受講者から大変好評を得ております。

今回のバルブ塾では、これまでの受講者から大変好評を得た、原価計算の基礎に関する講義を、これまで受講されなかった会員企業にもぜひ受講いただきたく、今回も同じカリキュラムにて実施いたします（既に受講された会員企業も、もちろん受講可能です）。モノづくりに重要な講義を是非ご受講ください。

敬具

[開催方法]

Zoom ミーティング (ライブ配信)

[開催概要・カリキュラム]

別紙をご参照ください。

[受講申込方法]

別紙の申込書に必要事項をご記入の上、メール又は FAX でお申込みください。

※申込締切=8月20日(金)、受講費振込期限=8月27日(金)

※参加申込みを頂いた方には、申込受付完了のお知らせ、ミーティング使用方法・参加用の URL 等をメールでお送りいたします。また、開催前にテキストを郵送いたしますので、申込書には必ずメールアドレス、郵便番号、住所をご記入ください。

[申込・問合せ先]

一般社団法人日本バルブ工業会 事務局 (担当: 土屋)

E-mail: info@j-valve.or.jp TEL: 03-3434-1811 FAX: 03-3436-4335

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 510 号室

以上

みんなで学ぼう“バルブ塾” 開催概要

標記研修会を下記要領にて開催いたします。

(記)

1. 開催期日： 2021 年 9 月 6 日 (月)

2. 開催方法： Zoom ミーティング (ライブ配信)

※お申込前に Zoom の推奨環境等を同社ホームページでご確認ください → <https://zoom.us/test>

※受講者による受講中の録音・録画はお断りいたします。また、お申し込まない方が受講者と同時に視聴されることも遠慮ください。なお、本講義は主催者での録音・録画はいたしません。

※ミーティング = 受講者自身のビデオの ON・OFF、音声のミュート ON・OFF を、受講者自身で受講中に変えることができます。

※本セミナーは、インターネット経由でのライブ中継ですので、画像や音声が乱れる場合があります。

また、回線状況によっては講義を中断し、再接続して再開する場合があります。あらかじめご了承ください。

※その他、受講いただくにあたってのミーティング使用方法・注意事項やお願いが生じた場合は、都度メールでお知らせいたします。

【ミーティングで実施するにあたってのお願い、注意事項について】

本講義は、テキストデータの画面共有が無く、講師が板書するホワイトボードの画面を映しながら、事前に郵送予定のテキストに受講者が記入しながら講義を進めます。講師より、受講者の理解度を画面を通して確認しながら進行されたい希望があったため、Zoom の ウェビナーではなくミーティング で開催いたします。ついては、受講時に下記のご対応をお願いします。

①可能な限り「ビデオを ON」にしてください。

(「ビデオを ON」にすると、講師及び他の受講者にご自身のカメラ映像が共有されます)

②発言する時以外は音声を「ミュート」にしてください。

③ハウリングしないようにするため、同じ部屋で複数名が参加する場合は、音声の入出力は 1 台のデバイスからにしてください(他のデバイスは「ミュート」「スピーカー-OFF」の設定)。

(その他、ハウリングの対策例：複数の受講者が同じ部屋で受講しないようにする / マイク付きのイヤホンやヘッドセットを接続して受講する / 複数の受講者が同じ部屋で受講する場合、1 台のデバイスでプロジェクターで投影して受講する ※お申し込まない方が受講者と同時に視聴されることは遠慮ください)

※上記②③のお願いは、受講者の環境音が講師及び受講者全員に聞こえてしまうため、講義進行の妨げにならないようにするためです。

※ミーティング使用方法をお送りしますので事前にご確認ください

3. 準備物： 筆記用具、電卓 (スマホの電卓機能でも可) ※受講者でご準備ください。郵送するテキストへの記入、計算をする際に必要になります。

4. カリキュラム： 別紙参照

5. テキスト： 事前に郵送いたします。

6. 定 員： 90 名 ※早めのお申込みをお願いします。お申し込みが定員を超えた場合は、複数名での受講申込をいただいている会員に人数調整をお願いすることがあります。あらかじめご承知おきください。

7. 受講費： 10,000 円/名

8. 申込締切： 2021 年 8 月 20 日 (金)

E メール (info@j-valve.or.jp) 又は FAX (03-3436-4335) でお申込みください。

9. 振込期限： 2021 年 8 月 27 日 (水) までに下記口座に受講費をお振込下さいますようお願いいたします。

受講料振込先： みずほ銀行 虎ノ門支店 (普) 1228674

口座名義 シャ) ニホンバルブコウギョウカイ

一般社団法人 日本バルブ工業会 (TEL:03-3434-1811)

※原則として請求書・領収書は発行いたしておりませんので、ご了承ください。

備 考： カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

Zoom ウェビナー開催 2021 年度バルブ塾 カリキュラム

開催日	時間	内 容	講 師（予定・敬称略）
9/6 (月)	10:00 ～ 16:30 [講義 300 分 +昼休み 60 分 +休憩 30 分(10 分×3 回)] [質疑応答の時 間は 16:30 以降 に 10 分～15 分 設ける予定です]	①原価計算の基礎： “1 日でわかる”原価管理の基礎の基礎 ものづくりにおけるコスト意識を高めることを目的とする。 商売の基本である原価計算や科学的なコストダウン手法の 体得を目指す。 ※お薦めする対象者：設計やモノづくりに携わる、入社 5 年くらい ～管理者層の幅広い方々へお薦めです。 (目次案) 1. 原価とは何か (1) 原価とは何か、売価とは何か？ (2) 原価の三要素とは？ (3) 二つの原価を知る 2. 原価の重要性 (1) 原価がいい加減だと・・・？ 二つの原価に分けて考える (2) 製造業の正しい原価計算のやり方 ①材料費の正しい計算方法 1) 正しい材料表を作る 2) 「切替ロス」、「歩留りロス」、「不良ロス」を算入する 3) 変動する材料単価を迅速に反映させる ② 加工費の正しい計算方法 1) 人と機械に分ける 2) 人にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？ 3) 機械にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？ 4) 段取費はどう計算すれば良いと思うか？ 5) 金型、治具、消耗工具、エネルギー費の原価算入方法 ③ 間接費の正しい原価計算方法 1) 間接労務費、建物、本社ビル、 その他諸経費の原価算入方法 3. 原価を管理するとは (1) 管理するとは？ (2) 原価管理の二大機能 (3) 原価統制（コストコントロール）のワザを知る (4) 原価企画（コストダウン）のワザを知る (5) あなたの会社の現状はどうか？ 4. 科学的に原価を下げる方法 (1) 原価を一元管理する (2) 赤字で売って儲けるワザ (3) これを知れば、原価はいくらでも下がる	講師：西田 雄平 [(株)西田経営技術士事務所]

※カリキュラムは変更になる場合があります。予めご承知おき願います。

“1日でわかる” 原価管理の基礎の基礎

主催 一般社団法人日本バルブ工業会

もの作り企業も“商売”です！

たとえ、どれだけ良い品質の製品を作ろうとも、精一杯、短納期に対応したとしても、最終的に儲けなくては作っている意味がありません。

しかし多くの工場では、出荷優先の経営が行われています。もちろん、品質向上と納期厳守は工場経営の大切な要素です。

しかし、残念なことに、多くの社長は「なぜ、一生懸命働いているのに、儲けが薄いのか」。月次決算書を見て、そう嘆いておられます。

最大原因は、経営者をはじめ、多くの従業員が原価に対する正しい知識をもっていないことにあります。原価を無くして、どのように儲かる値決めをし、コストダウンを仕掛けていくのでしょうか。

これは“商売”の王道です。

このセミナーは、入社5年生でも理解できる極々基本的な原価管理技術について、設問を取り入れながら懇切丁寧に指導いたします。

毎回満席のこのセミナー。是非お申込みください！

※ノウハウ保持のため、同業者の参加はお断りいたします。

【対象者】製造現場の管理者、生産管理、設計、営業、購買、経営企画部門の実務者、経営者

忙しいのになぜ、儲からないのか？

☆利益の方程式

製品Aの利益＝(売価－原価)×数量

当たり前のことですが、儲けようと思ったら利益の方程式を実践しなければなりません。

多くの社長は月次決算書を眺め、「先月も忙しいだけで儲けなかったなあー」と嘆いています。残念ですが、仕事が終わった結果の数字である決算書をいくら分析しても後の祭り。大切なことは、“作る前”にしっかりと原価を計算して、儲かる値決めをすることから始めねばなりません。

☆原価は一つ、売価は無限大。

原価は、誰が計算しても一つの数字にならねばなりません。一方売価は、値決めをするタイミング、お客様、ライバル、市場価格等々を考慮して、いく通りものケースを考え、戦略的に決めていかねばなりません。

あなたの会社では、原価を計算しないで、“売価の見積もり”をしていませんか？中小企業では、よくあることです。



【講師】 西田 雄平 (にしだ ゆうへい)

“製造業のため”の収益改善コンサルティング会社(株) 西田経営技術士事務所 取締役・主任コンサルタント。

2009年法政大学経営学科を卒業後、ミネベアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。若干24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行う。海外駐在4年間でコストダウン実績は額に2億円を超え、利益創出に大きく貢献。現在、収益改善コンサルタントとして全国の企業へ値決め経営実践ツールである“PP”(収益改善プログラム)導入活動中。官公庁、企業でのセミナー実績も豊富。

セミナーから得られること

商売の基本である原価計算や科学的なコストダウン手法が身に付きます。



セミナーの特徴

- 設問方式で進めますので、一方通行のセミナーになりません。
- 現場の事例で説明していきます。

セミナーカリキュラム

1. 原価とは何か

- (1) 原価とは何か、売価とは何か？
- (2) 原価の三要素とは？
- (3) 二つの原価を知る

2. 原価の重要性

- (1) 原価が正しい加減だと・・・？ 二つの原価に分けて考える
- (2) 製造業の正しい原価計算のやり方
 - ①材料費の正しい計算方法
 - 1) 正しい材料表を作る
 - 2) 「切替ロス」、「歩留りロス」、「不良ロス」を算入する
 - 3) 変動する材料単価を迅速に反映させる
 - ②加工費の正しい計算方法
 - 1) 人と機械に分ける
 - 2) 人にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？
 - 3) 機械にまつわる加工賃はどう計算すれば良いと思うか？
 - 4) 段取費はどう計算すれば良いと思うか？
 - 5) 金型、治具、消耗工具、エネルギー費の原価算入方法
 - ③間接費の正しい原価計算方法
 - 1) 間接労務費、建物、本社ビル、その他諸経費の原価算入方法

3. 原価を管理するとは

- (1) 管理するとは？
- (2) 原価管理の二大機能
- (3) 原価統制(コストコントロール)のワザを知る
- (4) 原価企画(コストダウン)のワザを知る
- (5) あなたの会社の現状はどうか？

4. 科学的に原価を下げる方法

- (1) 原価を一元管理する
- (2) 赤字で売って儲けるワザ
- (3) これを知れば、原価はいくらでも下がる

お客様の声

●今まで本で勉強してきましたが、一般論だったため工場では使えていませんでした。今回のセミナーはモノづくり用だったので、今すぐ実践できと思いました。

(栃木県 営業マネージャー)

●過去、会計の専門家のセミナーに参加しましたが、現場に密着しておらず、良く分かりませんでした。今回は良く分かりました。(山梨県 生産管理担当)

●製造現場の事例が豊富で、現場経験しかない私でも良く分かった。(東京都 製造係長)